

☑平成30年度事務事業評価(平成29年度実施事業事後評価)シート / 平成31年度実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報

☞ 位置付けられている計画等で『その他の計画』が複数ある場合は、代表的なものを1つ記入してください。また、該当する根拠法令及び市条例等が複数ある場合、代表的なものを1～2個記入してください。

事務事業名	各種委員経費	補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (平成 年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	6	目	1	事業	2
担当部	教育委員会	担当課	スポーツ振興課	担当係	スポーツ振興 係	作成者	小川 正成	内線(電話番号)	8501	シート作成日	H30.10.16	部長決裁日	H30.10.23			
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市スポーツ推進計画)		根拠法令及び市条例等 <input checked="" type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称: スポーツ基本法) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称: 常総市スポーツ推進審議会条例, スポーツ推進委員に関する規則)													

2 事務事業の目的

☞ 当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。

現状課題	当市で規定されているスポーツ推進委員数は、27名以内と定められているが、スポーツ推進委員の委嘱人数は現在18名と年々減少傾向となっており早急な人員補充が課題となっている。	誰・何を対象に ・常総市民 どのような方法・手順で ・一般公募及びスポーツ経験者及び推進委員からの推薦により人員の確保	望ましい状態 スポーツ推進委員は27名以内の規定が有る事から定員に近い委員を確保するとともに、様々なスポーツに関する情報交換を行い、市のスポーツ振興への意見を広く聴取しスポーツ振興事業の充実を図る。
------	---	--	--

3 事務事業の主たる成果指標

☞ 数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。

指標名	各種委員の研修会や会議への出席率	単位	%	目標値	85	目標年次	平成 32 年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	委員の各種研修会や会議及び市の主催事業への参加率を向上させることにより、市民と協働したスポーツ振興事業の発展に繋がるとの考えから
-----	------------------	----	---	-----	----	------	----------	-------------------------------------	--

4 事務事業の実績 ①

☞ 当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。

年度	平成27年度			平成28年度			平成29年度							
	業務名	活動量		業務名	活動量		業務名	活動量						
事務事業を構成する主な業務	① スポーツ推進委員活動の事業参加			① スポーツ推進委員活動の事業参加			① スポーツ推進委員活動の事業参加							
	市民歩く会下見	3名		市民歩く会下見	6名		市民歩く会下見	4名						
	市民歩く会(水害により中止)			市民歩く会(千葉県銚子)	12名		市民歩く会(栃木県日光市)台風により中止							
	親子deいきいきスポーツフェスタ(水害により中止)			親子deいきいきスポーツフェスタ	10名		親子deいきいきスポーツフェスタ	10名						
	県女性委員研修会	1名		県西地区スポーツ推進委員研修会	12名		県西地区スポーツ推進委員研修会	14名						
				全国スポーツ推進委員研究協議会(福井県)	1名		全国スポーツ推進委員研究大会(茨城県)	13名						
	② スポーツ推進審議会の開催	2回		県女性委員研修会	3名		県女性委員研修会	5名						
				② スポーツ推進審議会の開催	2回		② スポーツ推進審議会の開催	2回						
	目標値に対する実績値	13	%	目標値に対する実績値	52	%	目標値に対する実績値	80	%					
決算額	計	772,000 円	内訳	特定財源	円	一般財源	772,000 円	計	911,000 円	内訳	特定財源	円	一般財源	911,000 円
		(住民一人あたりの行政コスト)	12 円		(住民一人あたりの行政コスト)	15 円		(住民一人あたりの行政コスト)	16 円					

5 担当者評価 ②

☞ 実施したことによる成果や問題点を記入してください。

成果	ほぼ目標どおり 成果内容 ・平成30年度のスポーツ推進計画の策定にむけての調査審議 ・平成29年度開催全国スポーツ推進委員研究協議会茨城大会開催の準備及び県・県西地区スポーツ推進委員協議会への参加。 ・推進委員の活動率向上により、市のスポーツ振興事業の活性化につながっている。
問題点	スポーツ推進委員の減少と高齢化
評価理由	・推進委員の活動向上は、市のスポーツ振興の活性化につながるため、継続すべき事業である。 ・スポーツ推進委員の若返りと条例定数を目標とした増員並びに推進委員活動の活性化に向けた取り組みが必要と認められる。

6 担当部長及び担当課長評価 ③

☞ 担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
----------	--

7 実施計画 ④

☞ 今後3年間の事業内容について、どのようなことを実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。

年度	平成30年度			平成31年度			平成32年度		
事業内容	① スポーツ推進委員活動			① スポーツ推進委員活動			① スポーツ推進委員活動		
	市民歩く会下見			市民歩く会下見			市民歩く会下見		
	市民歩く会(栃木県日光市)			市民歩く会			市民歩く会		
	親子deいきいきスポーツフェスタ			県スポーツ推進委員研修会			県スポーツ推進委員研修会		
	県スポーツ推進委員研修会			関東スポーツ推進委員研究大会(埼玉会場)			関東スポーツ推進委員研究大会(茨城会場)		
	関東スポーツ推進委員研究大会(東京会場)			全国スポーツ推進委員研究大会(三重)			全国スポーツ推進委員研究大会		
	全国スポーツ推進委員研究大会(鹿児島)			② スポーツ推進審議会			② スポーツ推進審議会		
	② スポーツ推進審議会			振興事業報告			振興事業報告		
	振興事業報告			社会体育施設整備状況報告			社会体育施設整備状況報告		
	社会体育施設整備状況報告			③ 全国スポーツ推進委員連合負担金			③ 全国スポーツ推進委員連合負担金		
	③ 全国スポーツ推進委員連合負担金			県スポーツ推進委員連絡協議会負担金			県スポーツ推進委員連絡協議会負担金		
	県スポーツ推進委員連絡協議会負担金			全国スポーツ推進委員研究協議会負担金			全国スポーツ推進委員研究協議会負担金		
	全国スポーツ推進委員研究協議会負担金			関東スポーツ推進委員研究協議会負担金			関東スポーツ推進委員研究協議会負担金		
	関東スポーツ推進委員研究協議会負担金								
予算額	歳出	計	1,371 千円	歳出	計	890 千円	歳出	計	890 千円
		特定財源	千円		特定財源	千円		特定財源	千円
	歳入	一般財源	1,371 千円	歳入	一般財源	890 千円	歳入	一般財源	890 千円
		計	1,371 千円		計	890 千円		計	890 千円

8 財務アドバイザーの見解

『常総市財政健全化計画』では、平成29～31年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は平成31年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いと判断された平成29年度の一般財源決算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。

9 行政改革懇談会(市民)の意見

担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。各種スポーツ団体のリーダーが推進委員として活躍されていると思われる。今後も、実のある推進委員活動に期待する。

10 最終評価(行政改革推進本部) ⑤

事務事業の方向性	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止
評価理由	スポーツ関連事業は、市民の健康寿命を延ばすうえでも重要な事業であり、事業に協力してくれる委員の存在は大きいものとする。スポーツ振興のためにも、継続すべき事業である。

11 事務事業の改善理由 ⑥

☞ 実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。

事業内容	高齢化による委員数の増員を予定していたが、適切な人材確保が困難なため、新たな委員を委嘱せず、任期まで現委員数で活動することで報酬及び負担金を削減する。
------	---